

飯場女のうた

【原詩】井尻光子
【作詞・作曲】横井久美子

□□□□□

長い長い二十五年 いろんなことがあった
いつのまにか 五十をすぎ
髪も白くなった
私の人生は 怒りの連続だった
二十五年前の あの日から今日まで

あの日 鉄道が爆破され 夫が捕らえられた
そして夫は 罪をきたまま
死んでいってしまった
仕組まれた事件で 夫に罪はないと
無罪の判決も 聞かずに死んでいった

夫にかわって日本中を 訴え歩くあいだに
家に残した 十才の長女を
死なせてしまった
母親らしいこともできず許してほしい
あの時母さんも 死んでしまいたかった

私は芦別炭鉱の 飯場女だった
おとこ女の母さんと 下の娘はいう
早く裁判に勝って 普通の母さんになって
帰ってほしいと 札幌で待つ娘

長い長い二十五年 いろんなことがあった
いつの間にか 五十をすぎ
髪も白くなった
権力にうばわれた 夫と娘をおもえば
黙っていられなかった 私の二十五年

飯場女のうた

【原詩】井尻光子
【作詞・作曲】横井久美子

□□□□■

長い長い二十五年
いろんなことがあった
いつのまにか
五十をすぎ
髪も白くなつた
私の人生は
怒りの連続だった
二十五年前の
あの日から今日まで

飯場女のうた

【原詩】井尻光子
【作詞・作曲】横井久美子

□□□■

あの日 鉄道が爆破され
夫が捕らえられた
そして夫は
罪をきたたまま
死んでいってしまった
仕組まれた事件で
夫に罪はないと
無罪の判決も
聞かずに死んでいった

飯場女のうた

【原詩】井尻光子
【作詞・作曲】横井久美子



夫にかわって日本中を
訴え歩くあいだに
家に残した
十才の長女を
死なせてしまった
母親らしいこともいっ
許してほしい
あの時母さんも
死んでしまいたかった

飯場女のうた

【原詩】井尻光子
【作詞・作曲】横井久美子

私は芦別炭鉱の

飯場女だった

おとこ女の母さんと

下の娘はいう

早く裁判に勝って

普通の母さんになって

帰ってほしいと

札幌で待つ娘

飯場女のうた

【原詩】井尻光子
【作詞・作曲】横井久美子

■■■■■
長い長い二十五年
いろんなことがあった
いつの間にか
五十をすぎ
髪も白くなつた
権力にうばわれた
夫と娘をおもえば
黙っていられなかつた
私の二十五年